

就任のご挨拶



去る令和4年5月29日開催の当協会第11回定時総会終了後の理事会において、太田勝敏の後任として理事長に選定され就任いたしました。長い歴史と伝統、高い国際貢献の実績を有するIAESTE Japan (一般社団法人 日本国際学生技術研修協会)の輝かしい来し方を知れば知るほど、その重責に身の引き締まる思いであります。本協会のさらなる発展のために微力ながらじ取り役に最善を尽くす所存ですので、会員の皆様には一層のご支援・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

私とイアエステとの関係は、2005年頃に東京理科大学のイアエステ・サークルの顧問就任を学生から依頼され、引き受けたことに始まります。当時、このサークルがイアエステ学生委員会の中で最大勢力であったためか、2008年に理事に選任され、2019年より派遣研修生の募集・選考担当の常務理事として現在に至っています(途中、本学副学長を務めていた時期にはお休みさせていただきましたが、...)。

私の研究室では、2010年より合計20名の研修生を受け入れ、研修の指導を行ってきました。今年も、3名の研修生を受け入れる予定となっています。私は、イアエステの研修生は、総じて、非常に優秀で意欲が高いと感じています。2~4ヶ月程度の研修期間内に優れた研究成果を上げ、国際会議での発表や学術論文の投稿につながった研修生もいます。また、日本人学生にとっても非常に良い影響を与えてくれます。最初は遠巻きに見ている日本人学生が多いのですが、日々の研究室での生活を共にすることによって友人となり、英会話への苦手意識がなくなります。さらに、海外留学への心理的なハードルが下がるため、日本人学生の海外留学への意欲を大いに喚起してくれます。イアエステの研修生を受け入れ始めて以降、研究室の数名の学生が、イアエステを通して、海外・長期インターンシップに参加してくれました。

学生委員会の活動も国際交流の点で高い実績と教育効果を残してくれています。日本人学生向けの派遣説明会、派遣生に対する派遣準備会、派遣報告会、海外からの研修生向けのサマープログラム、フォーラムなどのボランティア活動を通して得られる国際交流体験は、学生委員の将来にとって他では得られない貴重なものとなっていると感じています。学生委員の皆様の活躍には大いに期待しています。

イアエステの活動は、国際貢献というだけでなく、日本人学生への高い教育効果が期待できる非常に素晴らしい活動であると思っています。

しかしながら、2020年から始まった新型コロナウイルス感染症のために、イアエステの現在の活動は壊滅的な状態になっています。今年はやや回復の兆しがありますが、まだコロナ前の状態には程遠く、この壊滅的な状態からの回復が喫緊の課題であると言えます。

また、昨年度、橋本正洋常務理事の尽力により、2025年までの中期計画が立てられ、理事会で承認されました。この計画では、派遣生150名(したがって、受け入れ研修生も150名)という意欲的な目標となっていますので、今後、大学会員校の増加、引き受け企業の増加、学生募集の活性化など様々な対策が必要になるかと思われます。IAESTE Japanのさらなる発展のため、会員の皆様には、引き続き、ご支援・ご協力をお願いする次第です。よろしくお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、理事長就任の挨拶とさせていただきます。

令和4年6月

理事長 山本 誠